

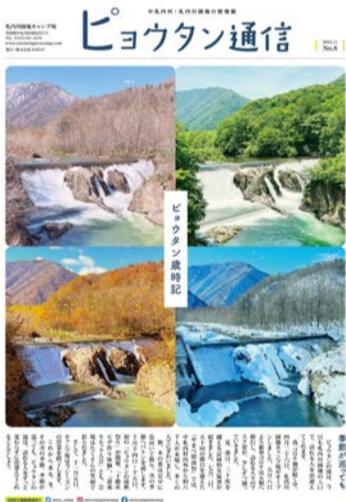
かわと生きる
豊かな自然と魅力の宝庫



専門知識を持った人など関わる人が多くなるほど
フィールドのポテンシャルが高まっていく

2018年、中札内村の地域おこし協力隊として十勝に移住してきた梶山智大さん。現在は札内川園地の指定管理や、ワインショップの経営など食に関わる仕事など幅広く活動しており、冬場には雪原に大規模な地上絵を描くスノーアーティストという顔も持つ中札内村の発信者であり表現者でもある。札内川園地について、魅力はもともとありポテンシャルは高かったが、この素晴らしい場所を少しでも多くの人に伝えたいという思いで、新たなイベントを企画したり、地域のガイド事業者や食の専門家を招き食育体験を行ってきた。また遊びとしてモルックというフィンランドのレクリエーションスポーツを取り入れ大会や体験会を行っている。今年からはキャンプ場の魅力を伝える「ピョウタン通信」を創刊し、周辺の自然や楽しみ方、イベント情報など今楽しめる情報を発信してきた。様々な努力の結果、訪れるキャンパーはファミリー層が増加し、水辺には子どもたちの笑い声が聞こえるようになった。

日高山脈の麓
札内川園地の魅力を
丁寧に発信



札内川園地周辺を楽しむサイクリングツアーや、親子釣り教室が行われている。日本モルック協会公認団体として「十勝あおいろモルックの会」を立ち上げ、十勝管内様々な場所で楽しさを伝えている



梶山 智大

株式会社AOILO代表取締役。
2021年より札内川園地キャンプ場の指定管理者として、日々新たな取り組みに挑戦し続けている。

札内川園地キャンプ場

日高山脈襟裳園地公園の山裾に抱かれた札内川園地キャンプ場。すぐ側に落差10mの「ピョウタンの滝」がありキャンパーに人気のスポット。

- 住所 / 中札内村南札内713
- TEL / 0155-69-4378 (4月下旬～11月上旬)
- 開園時期 / 4月下旬～11月上旬 (11月～4月末冬季休業)



■キャンプ場予約 / <https://reserva.be/satsunaigawacamp>

